



ロイター

## 【サンナ・マリナ】

世界では30、40代の女性リーダーが活躍しています。

例えば、フィンランドでは現在の連立政権を組む5党すべてのリーダーが女性で、そのうち3人が30代です。

そのなかのひとり、社民党党首であり第46代フィンランド首相も務めているのが、サンナ・マリナ氏(35)です。

マリナ氏の両親は幼少期に離婚。母はその後、同性パートナーとマリナ氏を育てました。マリナ氏は2018年に長年のパ

## Style アイコン

トナーであるサッカー選手との間に娘を出産し、20年に首相公邸で結婚式を挙げています。家庭環境、パートナーシップそのものに新世代らしさがあります。

マリナ氏は女性政治家の装いに対する世間の見方も変えています。20年10月、フィンランドのファッション誌に掲載された

## 素肌にジャケット 問題提起

れました。マリナ氏への支持を表明する、素肌に直接ジャケットを着る写真の投稿がSNSに相次ぎました。

上の世代の女性政治家は、「女性性を強調しすぎない品位と威厳のある服装」という世間からのうるさい要求にysteてきました。男性政治家は外見や服装のことなどそれほど問われないのに。そこで次世代のマリナ氏は一段高いレベルに立ち、あえて、物議をかもし写真をアップしてこの問題を世に問うたのです。

彼女のくろみ通り、人々は、女性だけが外見や品位を問われることに対し、声を上げました。とりわけ性差別のないヒューマニズムを重んじる人々が彼女を擁護しました。

問題の写真は、首相としていつも着ている黒い執務ジャケットをファッション誌用に着てみました、というさわやかな風情なのが痛快でした。

新しい世代はかくも風通しよく、新しい時代の前例を作り上げていくのです。

(エッセイスト 中野香織)

写真を彼女自身がSNSに投稿したとき、それがはつきりわかりました。物議をかもした装いは、素肌に黒いジャケットを直接着るといふスタイル。胸元のV字はバストラインを越え、さらに下方まで潜っていました。デコルテにはブルーの石を配したネックレス。

投稿に対し批判も殺到しましたが、賛辞のほうが多く寄せら